

生徒心得

1 総 則

福島県立光南高校の生徒として、「自由」の意義を理解し、自己の行動に「責任」を持ち、個性の発達のために「創造性」を理解するように努める。

2 礼 儀

- (1) 好ましい人間関係を築くため、良識ある言動に努める。
- (2) お互いの人格を尊重し、調和のとれた生活習慣を身につける。

3 時 間

- (1) 登下校、授業の時間厳守など、時間の自己管理に努める。
- (2) 一人ひとりが率先的にスケジュールを計画し、その実行に努める。

4 学 習

- (1) 自らの進路目標を実現するよう、その学習に専念する。
- (2) 個人学習はもちろん、集団学習においても一人ひとりが各役割を担い実りある成果をあげるよう努める。

5 風紀

- (1) 服装は高校生として望ましいものとし、式典その他必要がある場合は制服を着用する。
- (2) 髪型は端正なものとし、染色やパーマ等の加工をしない。
- (3) 装飾品は身につけない。
- (4) 制服や上履きは本校指定のものとする。
- (5) 制服規定

	男 子	女 子
ブレザー	本校指定のものとする	本校指定のものとする
ワイシャツ・ブラウス	本校指定のものとする	本校指定のブラウスとする
スラックス・スカート	本校指定のスラックスとする	本校指定のスカート、スラックスとする
ネクタイ・リボン	本校指定のネクタイとする	本校指定のネクタイ、リボンとする
ベスト・カーディガン	本校指定のものとする	本校指定のものとする

諸規定

服装について

1 制服

- (1) 本校指定の制服に限る。指定の制服以外のものは、類似や他校(中学校も含む)のものも含めて認めない。
- (2) ブレザーには必ず校章をつけること。
- (3) 靴下については、色は黒・紺・白・茶を基準とし、柄は無地またはワンポイントまでとする。長さについては、くるぶしより上で、ひざより下のものとする。

2 夏服(6/1～9/30)

- (1) 上衣はワイシャツまたはブラウスとする。
- (2) ネクタイ・リボンは着用しなくてもよい。着用する場合にはワイシャツ・ブラウスの裾を入れる。気温が低い場合は、ブレザー・カーディガン・ベストを着用してもよい。

3 冬服(4/1～5/31、10/1～3/31)

- (1) 登下校時には原則ブレザーを着用する。防寒着を着用する場合にも、必ずブレザーを着用すること。
- (2) ネクタイ・リボンは必ず着用すること。
- (3) ブレザーの下にカーディガン・ベストを着用してもよい。

4 正装

- (1) ブレザーを着用し、男子はネクタイ、女子はリボンかネクタイを着用する。なお、ブレザーの下にカーディガン・ベストの着用も認める。
- (2) スカート着用時のタイツ等の着用は認めない。

5 私服

- (1) 高校生として授業を受けるにふさわしい服装とする。
- (2) ジャージでの登下校は原則禁止。ただし、大会・朝練等で部活動顧問が許可した場合はジャージでの登校を認める。

6 その他

- (1) 制服と私服の組み合わせ着用は一切認めない。
- (2) 学校指定ジャージと制服・私服の組み合わせ着用も認めない。
- (3) 防寒対策としてのタイツ等の着用を認める。その場合、タイツと同色の靴下着用可。
- (4) 年2回の衣替え時、前後10日間程度を移行期間とし、夏服・冬服どちらでも可とする。ただし、服装・頭髪指導時には制服とする。

スマートフォン等の使用について

- 1 朝のSHR(朝自習含)から帰りのSHRまで(スクールタイム)は、教員の許可を得て使用可能とする。それ以外の時間は使用できるが、校内使用は学習目的とする。
- 2 スクールタイム中はスマートフォンの電源を切り、ロッカーまたは鞆の中に保管する。(違

反した場合、一時預かりとする)

- 3 盗難、紛失については自己責任とする。
- 4 スマートフォン等の事故・問題行動等については、本人は勿論最終的には保護者が責任を取ることになる。
- 5 歩きながらのスマートフォン等の使用は、安全とマナーの観点から絶対にしないこと。

アルバイトについて

アルバイトは認めない。

但し、学校長が経済的理由等真にやむを得ないと認めた場合に限り許可する。